



能川 和浩 (のがわ かずひろ)

千葉大学大学院医学研究院
環境労働衛生学 准教授

【立候補にあたって】

日本産業衛生学会ほど多職種で構成されている学会はほかにはありません。私は多職種連携の会の活動を通して、多職種連携の強みを発揮するためには各職種の視点を共有すること、そのためには、「対話」が重要であることを学びました。

学会が目指している「産業衛生の質の向上」の実現のためには、多職種連携が不可欠です。そのために、「対話」を通して、多様なバックグラウンドをもつ専門家の集合知を形成し、課題解決に当たっていきたいと考えています。

学会の発展に寄与できるように尽力してまいりますので、ご支援のほどよろしくお願いいたします。

【略歴】

2006年 産業医科大学医学部 卒業
2008年 千葉労災病院消化器内科 医員
2011年 千葉大学大学院医学研究院
環境労働衛生学 助教
2017年 同講師
2022年 同准教授

【資格等】

医学博士、日本内科学会認定内科医、
社会医学系指導医、衛生学エキスパート、
日本スポーツ協会スポーツドクター

【日本産業衛生学会活動歴】

代議員 (2009年～)、ダイバーシティ推進委員 (2018年～)、
編集委員 (2023年～)、多職種連携研究会 代表世話人 (2024年～)、
産業疫学研究会 世話人、エイジマネジメント研究会 世話人

【関東地方会活動歴】

幹事 (2011年～)、幹事長 (2019年～2022年)、
選挙管理委員 (2012年～2015年)、選挙管理委員長 (2024年～)、
地方会ニュース編集委員会(事務局2019年～、副委員長2023年～)、
関東地方会多職種連携の会 代表世話人 (2014年～2023年)、
第96回日本産業衛生学会 事務局長